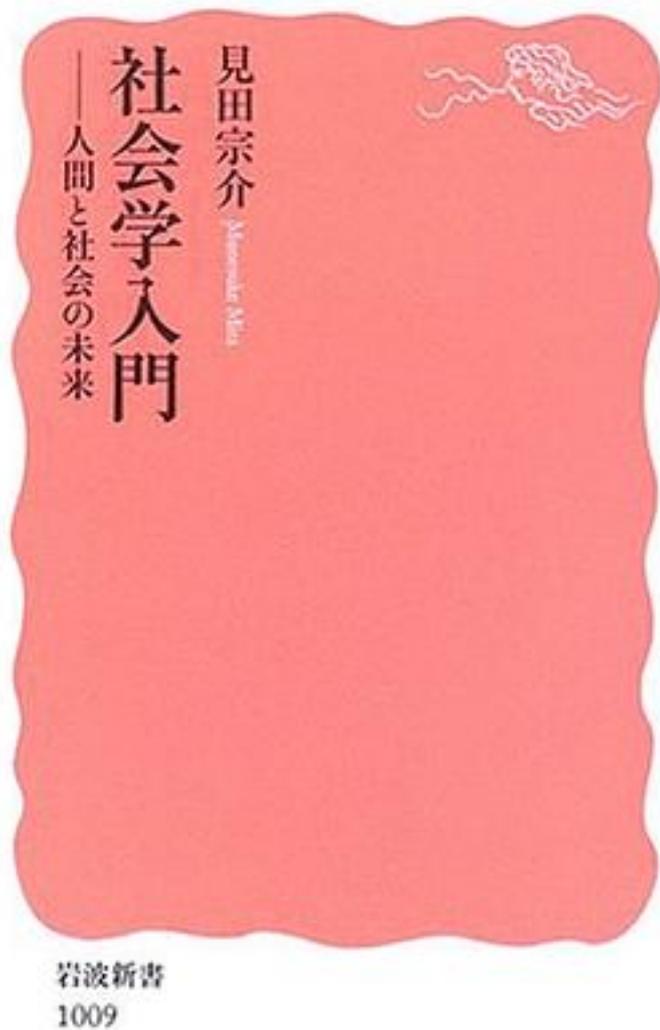


# 社会学入門



[社会学入門\\_下载链接1](#)

著者:見田 宗介

出版者:岩波書店

出版时间:2006-4-20

装帧:新書

isbn:9784004310099

「人間のつくる社会は、千年という単位の、巨きな曲り角にさしかかっている」一転換の時代にあつて、世界の果て、歴史の果てから「現代社会」の絶望の深さと希望の巨大さを共に見晴るかす視界は、透徹した理論によって一気にきりひらかれる。初めて関心をもつ若い人にむけて、社会学の「魂」と理論の骨格を語る、基本テキスト。

作者介绍:

目录:

[社会学入門\\_下载链接1](#)

## 标签

社会学

日本

日本研究

文化研究

日本社会学

日文

## 评论

豆瓣居然发现日语书最后一节实在没读懂就跳了。读过其他一两本社会学入门，这本比较偏向作者自己的关心——所谓“现代”，是个怎么样的时代。工业化近代化之前人的感觉，和现代人的感觉又有哪些不一样。作者用“理想”、“梦”和“虚构”串起了日本战后的三个时期。从对世界的已知和自信，到逐渐迷失。中国社会的平民思想又是

怎样变迁的呢……

-----  
原本以为专门性很强，结果叙事像游记和散文

-----  
[社会学入门\\_下载链接1](#)

书评

-----  
[社会学入门\\_下载链接1](#)